

後見人等候補者事情説明書

(後見開始, 保佐開始, 補助開始)

※ この書面は、必ず後見人等候補者自身が作成してください (あてはまる項目の□に☑印を入れ、空欄には実状を記入してください)。

記入年月日：平成 年 月 日

記入者 (候補者) 氏名： 印

1 あなたの氏名, 連絡先等について

(1) 候補者は申立人である。

※ をした場合は、(2)の記載は省略して構いません。

(2) 住所： (〒 -)

平日の日中につながりやすい電話番号： ()

携帯 自宅

勤務先 ⇒ 職業() 会社名()

裁判所から連絡を取らせていただく際、裁判所名を名乗って良いですか。

よい 差し支える

2 候補者は次のいずれかの事由に該当しますか。

家庭裁判所で成年後見人・保佐人・補助人を解任された者

破産者で復権していない者

本人に対して訴訟をしたことがある者、その配偶者又は親子である者

いずれにも該当しない。

3 身上・経歴等

(1) 候補者の家族を記入してください。

氏名	年齢	続柄	職業 (勤務先, 学校名)	同居・別居

(2) 候補者の経歴 (学歴, 職歴, 結婚, 等) を記入してください。

年月日	最終学歴・主な経歴	備考
・ ・	最終学歴 () を卒業	
・ ・		
・ ・		
・ ・		
・ ・		

(3) 候補者の健康状態について記入してください。

良好である。

あまり良好ではない。⇒ [具体的内容]

(4) 候補者の経済状態について記入してください。

① 収入：月収 年収 約 _____ 万円

内訳：給与等 月額 _____ 万円

年金等 月額 _____ 万円

その他の収入（内容：_____） 月額 _____ 万円

※収入がない場合

生活費を負担している人の氏名 _____（続柄） _____

負担している人の月収 約 _____ 万円

② 資産：不動産 有（内容：_____）

無

預貯金（株式、国債等を含む。） 合計約 _____ 万円

③ 負債

借入先	借入目的	負債額
		万円
		万円

④ あなたが本人のために立て替えて支払ったものがあれば、その額及び内容並びに、その返済を求める意思があるか否かについて記入してください。

金額	内容	返済を求める意思	資料の有無
円		<input type="checkbox"/> 求める <input type="checkbox"/> 求めない	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
円		<input type="checkbox"/> 求める <input type="checkbox"/> 求めない	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

4 今後の方針、計画を具体的に記載してください。

(1) 療養看護の方針や計画について（今後の生活の拠点、必要となる医療や福祉サービス、身の回りの世話等）

.....
.....

(2) 財産管理の方針や計画について（大きな収支の変動、多額の入金の予定があれば、その管理方針等についても記載してください）。

※ 未分割の遺産がある場合は、申立書式中の「被相続人（ ）の遺産目録」に、その遺産についての詳細を必ず記載してください。

.....
.....